

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和07年09月26日

計画の名称	第2期石見銀山公園を拠点とした観光計画を利用した公園整備												
計画の期間	令和02年度 ~ 令和05年度 (4年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	大田市												
計画の目標	当該公園は世界遺産登録区域内にあり、大田市新観光振興計画に石見銀山でのガイドと巡るコースとして位置づけられている。観光地の受け入れ環境整備として遊歩道(都市施設)の整備を行うことにより公園利用者数を維持させる。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	120	A	120	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R2当初)	中間目標値	最終目標値 (R5末)
1	事業対象である石見銀山公園の公園利用者数7.9万人/年を維持する。 石見銀山公園の公園利用者を計測する。	79000人/年	人/年	79000人/年

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	大田市	直接	大田市	-	-	都市公園事業(石見銀山公園)	A=120.4ha 園路及び広場(遊歩道)の整備	大田市						120	-	
												小計						120	
												合計						120	

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
大田市において評価を行い確定	令和02年度～令和06年度（5年間）
	公表の方法
	大田市ホームページで公表。
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	本事業で石見銀山公園の園路及び広場（遊歩道）の落石対策工事を実施した。落石の可能性が高い区域の対策が完了し、遊歩道における落石被害を防止することができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	第1期石見銀山公園を拠点とした観光計画を利用した公園整備により判明した落石対策が必要な箇所について、本事業で、落石対策工を全て実施することができた。
特記事項（今後の方針等）	
今後も石見銀山公園の利用者（観光客及びガイド者）の安全確保を図り、大田市新観光振興計画の世界遺産を巡るモデルコースとしての役割を果たしていきたい。	

(参考図面) 社会資本総合整備計画

